

科目名		担当者氏名	授業形式	単位	開講時期
応用栄養学		アミール 喜代子	講義	2	後期
必修・選択	卒業要件	選択			
	資格要件	栄養士免許必修 栄養教諭二種免許必修 フードスペシャリスト受験資格必修			
学習目標	ヒトの生育や健康維持・増進に応じた栄養管理ができるように、栄養状態の評価および判定の手法とライフステージ・ライフスタイル別の特性を学ぶ。				
授 業 計 画					
回	項 目	授 業 内 容			
1	栄養学マネジメント	栄養マネジメントの考え方と一般的なアセスメント項目について			
2	栄養素必要量の科学的根拠（1）	日本人の食事摂取基準（2010年版）で使用されている指標について			
3	栄養素必要量の科学的根拠（2）	日本人の食事摂取基準の活用法			
4	発育・発達・加齢	加齢に伴う身体的・精神的変化と栄養			
5	妊娠期	妊娠期の特性と栄養管理			
6	授乳期	授乳期の特性と栄養管理			
7	乳児期	乳児期の特性と栄養管理			
8	幼児期	幼児期の特性と栄養管理			
9	学童期・思春期	学童期の成長と遠洋管理、思春期の身体状況と栄養管理			
10	成人期・更年期（1）	成人の身体機能の変化と栄養管理			
11	成人期・更年期（2）	生活習慣病とその予防・対策			
12	高齢期（1）	高齢者の身体機能の変化			
13	高齢期（2）	高齢者の栄養管理と介護予防			
14	生体リズムと栄養	体内時計による生命活動の調節			
15	特殊環境と栄養	ストレス応答と栄養、環境と栄養			
参 考 書	中坊幸弘・木戸康弘編「栄養科学シリーズ NEXT 応用栄養学第2版」講談社サイエンティフィック 2009 厚生労働省「日本人の食事摂取基準」策定検討会報告書「日本人の食事摂取基準2010版」第一出版 2009				
学習上の注意（自己学習、学外学習など）	予習、復習を必ず行うこと。				
評価の方法と時期	授業態度、出席回数、定期試験による。				